

6 平成 23 年中の火災の特徴

(1) 暖房器具の火災状況

～最近 5 年間では増加傾向、3 月に最多の 41 件発生～

ここでいう「暖房器具」の火災とは、「電気ストーブ」、「石油ストーブ等」、「ガスストーブ」（ガスファンヒータ含む。以下、「ガスストーブ」という。）から出火した火災をいいます。

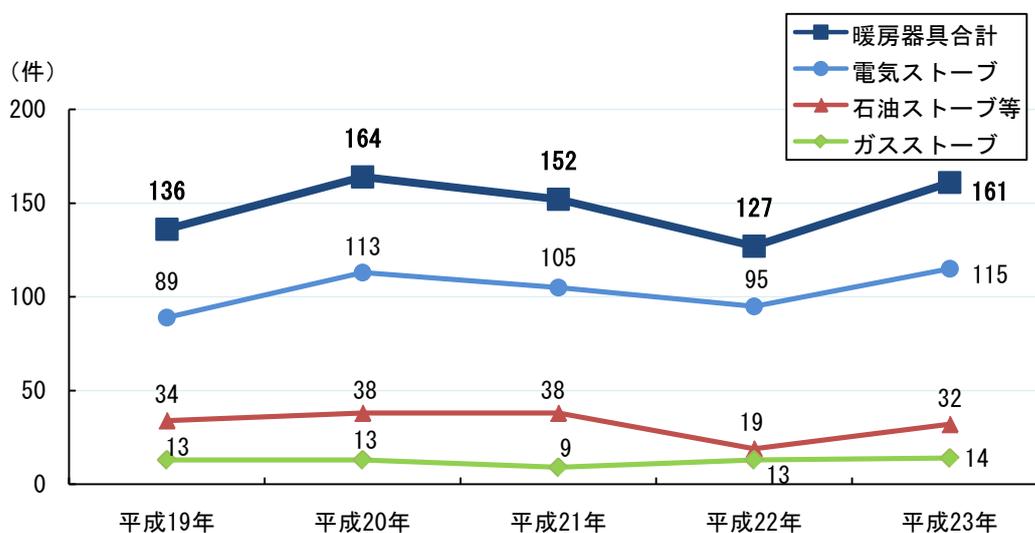
平成 23 年中に発生した暖房器具からの火災は 161 件で、前年と比べて 34 件増加しており、最近 5 年間では平成 20 年に次いで多く発生し、増加傾向にあります。

器具別に最近 5 年間の状況をみると、「電気ストーブ」は 115 件（同 20 件増加）で最も多く発生し、増加傾向にあります。「石油ストーブ等」、「ガスストーブ」は前年と比べてそれぞれ増加していますが、最近 5 年間をみるとほぼ横ばい状態となっています。

（図 1-6-1 参照）

死傷者状況をみると、死者は前年と同数の 6 人発生し、負傷者は 72 人で前年と比べて 12 人増加しています。

図1-6-1 最近 5 年間の暖房器具の火災状況



暖房器具の月別火災状況を、最近5年間の累計（以下、「5年累計」という。）と平成23年でそれぞれみたものが図1-6-2と図1-6-3です。平成23年は、1月の35件から2月に一旦26件に減少し、3月に41件と最も多く発生しています。平成23年に最多だった3月の暖房器具火災41件を、東北地方太平洋沖地震が発生した3月11日前後で見ると、10日以前に10件（24.4%）、11日以降に31件（75.6%）で、11日以降の発生が3月中の暖房器具火災の8割近くを占めています。

また、平成19年から平成23年までの5年間で平成23年の東京都の平均気温を比べてみると、平成23年の1月、3月、12月は最近5年間の平均気温よりも1℃以上低く、暖房器具火災の増加のひとつの要因と考えられます。

図1-6-2 暖房器具の月別火災状況（最近5年間の累計）

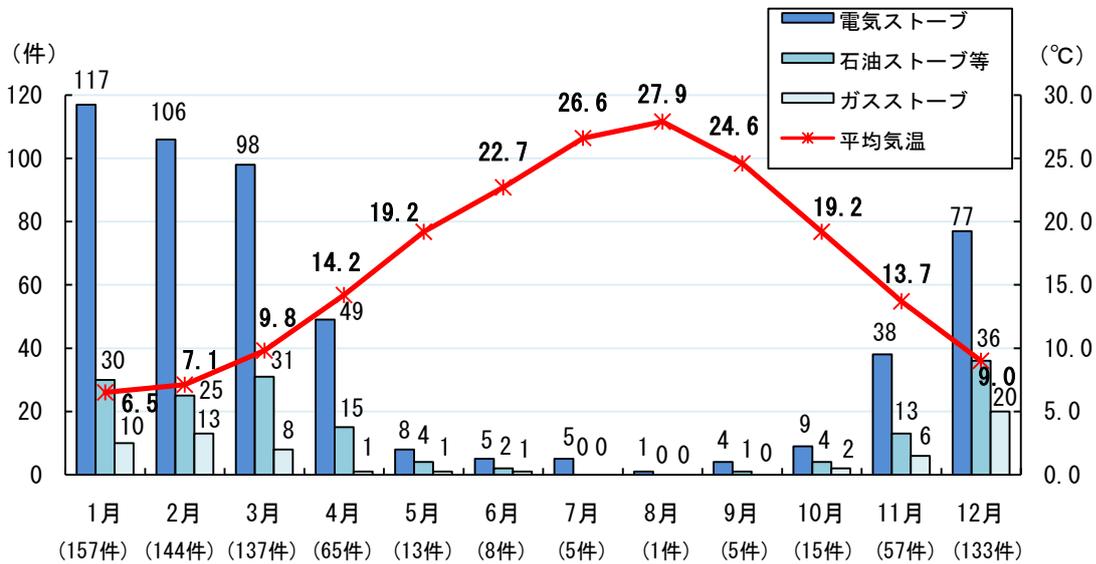
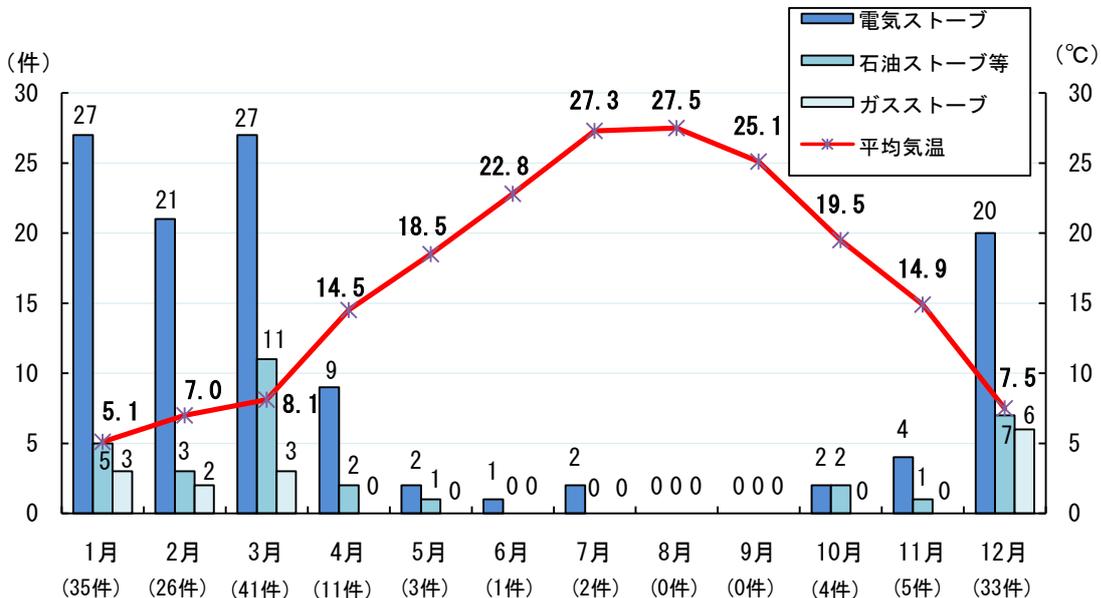


図1-6-3 暖房器具の月別火災状況（平成23年中）

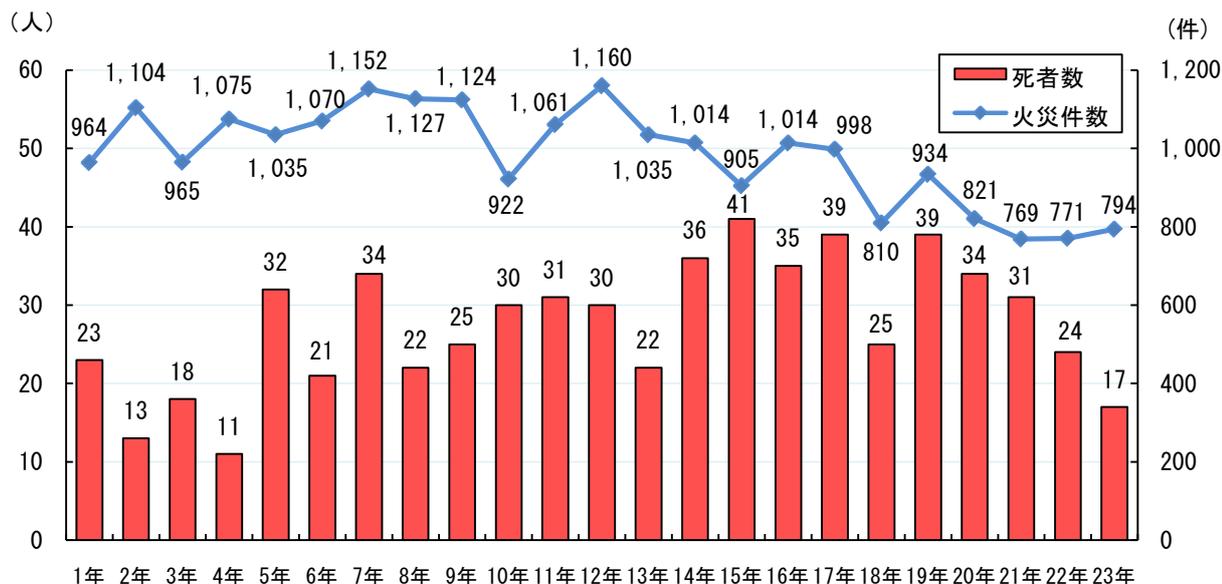


(2) たばこ火災の状況 ～死者は減少傾向で推移～

たばこ火災の件数は794件で、前年と比べて23件増加していますが、死者は17人で前年と比べて7人減少し、平成19年以降減少傾向で推移しています。

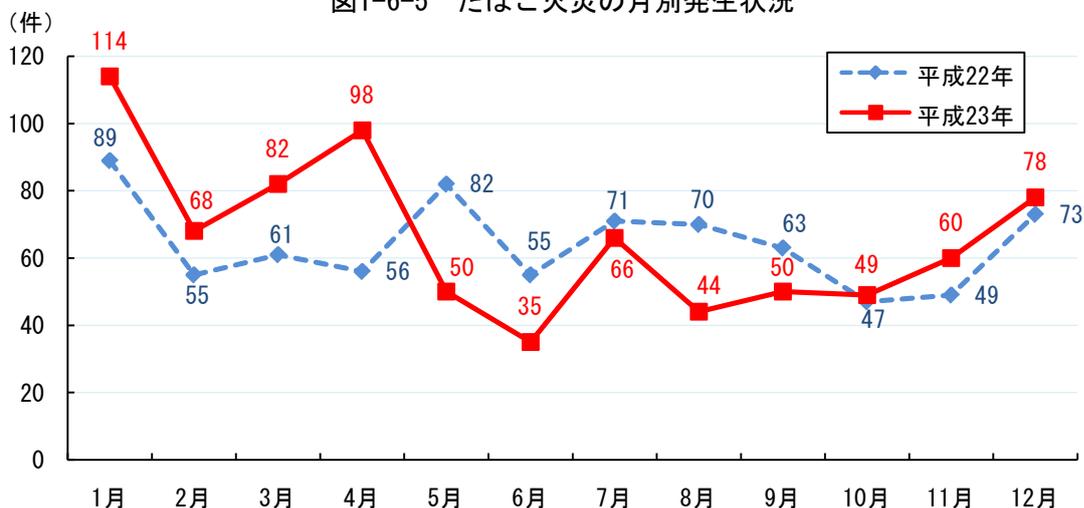
また、平成23年の17人は、平成4年以来19年ぶりの10人台の人数となっています。
(図1-6-4 参照)

図1-6-4 たばこによる火災件数と死者の推移（平成1年～23年）



月別の発生状況を見ると、1月に114件と最も多く発生しており、次いで、4月が98件、12月が78件の発生となっています。1月から6月の上半期の合計は447件(56.3%)、7月から12月の下半期の合計は347件(43.7%)となっており、上半期にたばこ火災の6割近くが発生しています。(図1-6-5 参照)

図1-6-5 たばこ火災の月別発生状況



次に、たばこ火災の経過別・出火箇所区分別の状況をみていきます。(表 1-6-1 参照)
経過別にみると、「不適当な処に捨てる」が 606 件 (76.3%、前年比 29 件増加) で最も多くたばこ火災の 8 割近くを占めています。次いで、「火源が落下する」、「火源が接触する」となっています。「不適当な処に捨てる」を最近 5 年間でみると、平成 21 年まで減少傾向にありましたが、平成 22 年以降は増加傾向にあります。

出火箇所区分別にみると、建物からの出火は、最近 5 年間では平成 19 年の 573 件から年々減少し、平成 23 年には 429 件 (同 35 件減少) となり、最も少ない発生となっています。屋外からの出火は、最近 5 年間では平成 21 年まで減少傾向にありましたが、平成 22 年には増加に転じ平成 23 年には 351 件と最も多く発生しています。

表 1-6-1 最近 5 年間のたばこ火災経過別・出火箇所区分別の状況

年 別	合 計	経 過				出 火 箇 所 区 分						
		捨 不 適 当 な 処 に て る	火 源 が 落 下 す る	火 源 が 接 触 す る	不 明	建 物 か ら 出 火				屋 外 か ら 出 火	車 両 か ら 出 火	船 舶 か ら 出 火
						小 計	居 住 用 の 部 分	事 業 用 の 部 分	そ の 他 の 部 分			
平成 19 年	934	675	257	-	2	573	395	99	79	341	20	-
平成 20 年	821	578	241	2	-	513	376	82	55	283	25	-
平成 21 年	769	547	219	2	1	472	336	64	72	281	15	1
平成 22 年	771	577	192	1	1	464	312	93	59	291	16	-
平成 23 年	794	606	185	3	-	429	313	62	54	351	14	-
前 年 増 減	23	29	▼7	2	▼1	▼35	1	▼31	▼5	60	▼2	-

(3) カラオケボックス等からの火災状況 ～前年と比べて 4 件増加の 9 件発生～

ここでいう「カラオケボックス等」とは、政令別表第 1 (2) 項ニに定める用途部分をいいます。

平成 20 年 10 月 1 日から新たに (2) 項ニが施行され、カラオケボックス、ネットカフェ等、個室ビデオ店、テレクラ等が該当になりました。施行から 3 年が経過し、火災件数にも傾向が見え始めてきました。ここでは、平成 21 年から (2) 項ニの統計を取り始めたため、「最近 3 年間」(平成 21 年～23 年) の火災状況をみていきます。

平成 23 年中のカラオケボックス等からの火災は 9 件で、前年と比べて 4 件増加し、最近 3 年間では最も多く発生しており、増加傾向にあります。

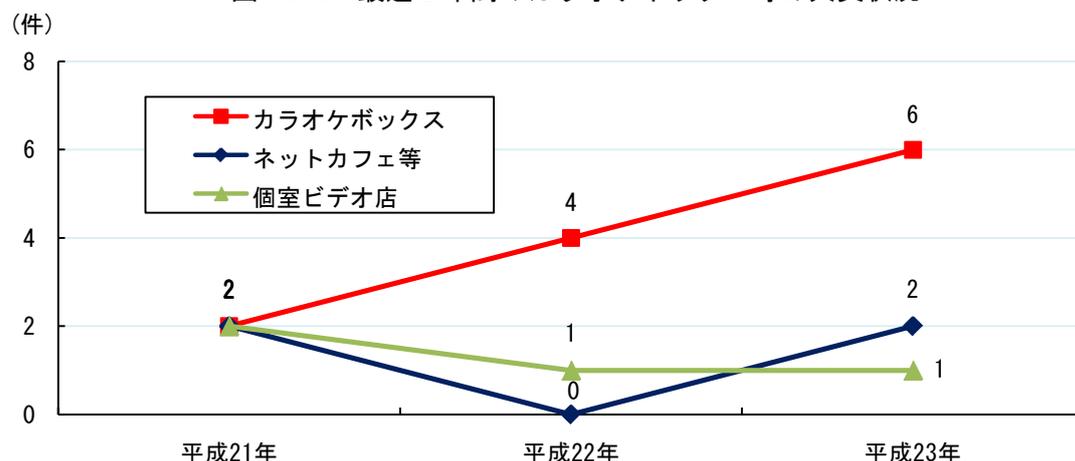
火災程度別にみると、「部分焼」が 1 件で 7 月に個室ビデオ店から出火し計 2 棟 29 m² 焼損した火災が発生し、その他 8 件は「ぼや」となっています。死傷者状況をみると、死者の発生はなく、負傷者は 1 人で前年と比べて 1 人減少しています。

内訳をみると、「カラオケボックス」が 6 件 (前年比 2 件増加)、「ネットカフェ等」

が2件（同2件増加）、「個室ビデオ店」が前年と同数の1件で、「カラオケボックス」は最近3年間では最も多く発生し、増加傾向にあります。

出火原因別にみると、前年発生なかった「放火」が4件（44.4%）と最も多く発生し、カラオケボックス等からの火災の4割以上を占めています。（図1-6-6参照）

図1-6-6 最近3年間のカラオケボックス等の火災状況



(4) 自然災害関連火災

ア 東北地方太平洋沖地震に起因する火災

平成23年3月11日（金）14時46分頃、宮城県三陸沖の海底を震源とする東北地方太平洋沖地震（M9.0）が発生し、東京都内においても震度5強を観測しました。

この地震に起因する火災は32件発生し、このうち部分焼以上の延焼火災は7件ですべて部分焼となっています。焼損床面積は58㎡で死者の発生はなく、負傷者が7人となっています。

また、4月以降に発生した余震に起因して発生した火災は2件で、いずれもぼや火災となっています。

3月11日の地震に起因する火災32件の出火原因をみると、電気設備機器に起因したものが27件（84.4%）、ガス設備機器に起因したものが3件（9.4%）などとなっています。

（詳細は、巻末の「調査ニュース」参照。）

イ 台風15号に起因する火災

平成23年9月13日（火）に発生した台風15号は、9月21日（水）に関東地方に上陸し、昼過ぎから夕方にかけて東京地方を縦断し、西日本から北日本にかけての広範囲で、暴風や記録的な大雨をもたらしました。関東上陸時の中心気圧は950hPaで、東京都心では最大瞬間風速は36m/secを記録し、東日本に上陸した台風としては戦後最大級のものでした。

この台風に起因する火災は18件発生し、建物火災が4件、車両火災が2件、その他の火災が12件となっています。建物火災はいずれもぼや火災で、死者及び負傷者の発生はありませんでした。

出火原因別でみると、「配電線（高圧・低圧）」が5件、「引込線（低圧）」が3件、「配電用変圧器」が2件などとなっています。（表1-6-2、1-6-3参照）

表 1-6-2 台風 15 号に起因した火災状況

台風 15 号に 起因する火災	火 災 件 数				損 害 状 況			
	合 計	建物 火災	車 両	そ の 他	焼 損 床 面 積 (m^2)	焼 損 表 面 積 (m^2)	死 者	負 傷 者
		ぼ や						
9 月 21 日～26 日	18	4	2	12	-	-	-	-

表 1-6-3 台風 15 号に起因した火災の主な出火原因と概要

主な出火原因	件数	火 災 概 要
配 電 線 (高圧・低圧)	5	台風の強風により、配電線（高圧）に倒れた立木が接触して地絡して出火など。
引込線（低圧）	3	台風の強風により、引込線（低圧）の被覆が傷つけられ、雨水を介して、引込線が短絡して出火など。
配電用変圧器	2	台風の豪雨により、雨水が高圧カットアウト内に付着してトラッキングが発生して出火。
そ の 他	8	①台風の豪雨により、天井内に雨水が浸入し、電気配線が短絡して出火。 ②台風の強風により、破損したトタン屋根が鉄道架線に接触し漏電により出火。 ③台風の豪雨により、雨水が車のパワーウィンドーモータに浸入して出火。 など。